

# 令和2年度第1回あま市行政改革推進委員会会議録要旨

令和2年12月25日（金）

午前9時から午前10時30分まで

あま市役所本庁舎 2階 大ホール

## 1 出席者等

出席者等（委員）	10名
（事務局）	6名
（傍聴者）	2名

## 2 報告事項

令和元年度第2回あま市行政改革推進委員会会議録要旨について

（資料1、資料1別紙）

### 【説明要旨】

前回の委員会の振り返り。

### 【主な質疑等】

（質問要旨）

○“AMACTION”業務改善運動の進行が少し遅い感じがする。コロナ禍の中、なかなか進められない状況もあると思うが、少しでも進めていただけるようにお願いする。

（回答要旨）

○了解した。

（質問要旨）

○“AMACTION”業務改善運動について、意見を付して行うということだが、どの辺まで進んでいるのか。この“AMACTION”業務改善運動で若い良い意見を取り入れるようになってくると良いと思うが、例えば具体例にそういうのはあるのか。

（回答要旨）

○スーパークールビズということで、夏の時期ですが、体調管理の意味を含め、ポロシャツの着用を認めた。

（質問要旨）

○行政の方でお休みをしている職員について、そうならないように、どのようにサポートやフォロー、対応をしているのか。

（回答要旨）

○勤務状況において、時間数や時間外勤務の数値をもとに、産業医面談等も行い、ケアをしております。その先については、申し訳ないが個人が病院を受診し、

診察により休まざるをえないということであれば休暇という形をとっている。ただ、基本は職場で互いを助け合い、管理職の管理のもとにということがある。コロナ禍ということで、業務が増えているのは事実であるため、外部に委託できるものについては委託をし、協力を得ながら進めている。

(質問要旨)

○美和中学校の制服が変わるということを知ったが、可能であればあま市の全ての中学校が一緒に変えたほうが良いと思う。市役所も新庁舎に統合されますし、やはり壁を作らない方が良いと思う。美和だけでなく、七宝も甚目寺もあま市の中学生という目で見られるが、美和だけが制服が変わり、他が変わらないのはどうかと思う。各3地区でもまだまだ壁が取れないところはあるが、壁を一つ一つ取り払っていけば、市としての流れが良くなるのではと考えている。

(回答要旨)

○教育委員会として、美和中学校が先行で変わるということで、来年度から他の4校についても、追随して制服を変えるという形で進んでいる。

(質問要旨)

○あま市の統一感ということで、壁を取り払っていくというご意見をいただいたが、私も常々思っている。企画政策課は、あま市全体のいろんなどこに関わっていける部署だと思うため、少しでも壁を取り払い、部署間でやりとりをしてもらえるようなそんなところに一緒になっていけないかな、と思うがその辺はどうか。

(回答要旨)

○今、総合計画の見直しをしており、計画の中で旧町の言葉が出てきたりしている。少しでも、新しいあま市という中で言葉を選べないかなということの基本スタンスとして、言葉に注意し、そこから変えていく努力はしたいと思っている。

また、企画政策課は、いろんな部分で各種相談など関わってくるため、なるべくそういうような、他課と関わるということをしていきたいと思う。

(質問要旨)

○コミュニティセンターではカラオケはできない。しかし、他の所ではコーラスは良いだとか、公民館でやっているところもある。コミュニティ担当部署と公民館担当部署は違うと思うが、市民からするとどちらも一緒に、市民の目線だとあちは良くてこっちはダメなのはなぜか、というような不信感が生まれる。こういうところで、課の壁を取り払い、整合や意思統一をしていただき、不信感の解消ができれば、と思う。

(回答要旨)

○新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しており、その会議の中にて、すべての公共施設の貸館の基準を設けており、統一を図っているという認識を

している。新しい生活様式や3密を避けるという条件、ソーシャルディスタンスを確保しながら、マスクを着用したりとか、消毒をしようという、対策をすることが大前提での貸館に今至っていると自負している。貸館に当たっては、貸りられる方にはそういった条件を守った上で、お貸しするという一方で、我々は徹底してやっている。施設の管轄は違っても、公共施設という扱いは同じなため、条件を理解していただいた上で貸館を進めている。

### 3 議題

「第2次あま市行政改革大綱」下半期個別取組項目の進捗状況について（資料2）

#### 【説明要旨】

- 「第2次あま市行政改革大綱下半期個別取組項目の進捗状況」について、個別取組項目ごとに下半期進捗状況として、令和元年度の進捗状況を記載している。令和2年度においても進捗があるものについては、令和2年12月現在の進捗状況を記載している。本日は令和元年度の進捗状況を中心に、下半期の取組状況を報告させていただくとともに、個別取組項目を抜粋し、6本の柱ごとに説明する。

#### （1 ページ）

- 6本の柱の1本目「協働によるまちづくりの推進」の取組番号（1）「市民公募委員の登用推進」について、令和元年度は「あま市まちづくり委員会」が第4期2年目であり、平成30年度から引き続き委員16名のうち、公募した委員を10名登用し、「あま市まちづくり委員会」を8回開催した。

令和2年度は、「あま市まちづくり委員会」が第5期1年目であり、委員16名のうち、6名を公募により新たに登用した。令和2年度は「あま市まちづくり委員会」を4回開催する予定。

第2次あま市総合計画策定市民会議においては、市民委員23名のうち、高校生の委員を7名登用し、「第2次あま市総合計画策定市民会議」をワークショップ形式で3回開催した。

#### （3 ページ）

- 6本の柱の2本目「中期的な財政運営の健全化」の取組番号（4）「予算編成方針の公開」について、今後4年間を見通した中期財政計画を策定し、毎年度見直しを行い、市公式ウェブサイトにて公開している。

また、当該年度の予算編成にあたっての基本的な考え方や、編成上の留意事項を示した予算編成方針を市公式ウェブサイトにて公開している。

#### （5 ページ）

- 取組番号（8）「企業誘致の推進」について、平成29年度4月1日に産業振興課内に企業誘致対策室を設置した。平成30年度から引き続き令和2年度にかけて方領地区での工業団地整備について検討を進めている。

創業支援セミナーについては、令和元年度は3回開催、令和2年度は1回開催した。また、創業に関する相談窓口や創業支援など、情報を市公式ウェブサイトに掲載、チラシの作成をした他、創業支援事業者が開催する個別相談や融資に係る相談会も案内した。

- 取組番号（9）「遊休資産（土地等）の有効活用・処分の検討」について、令和元年度及び令和2年度共に、購入者及び購入希望者の募集を行っている。

また、新庁舎建設後の各庁舎跡地の土地の特性を生かした有効活用についてあま市公有財産利活用検討会で検討をしている。

#### （9 ページ）

- 6本の柱の3本目「事務事業の見直し」の取組番号（15）「“AMACTION”業務改善運動」について、下半期から新たに追加された個別取組項目であり、職員の自主的な創意工夫による市民サービスの向上を図ることを目的としている。平成31年1月頃から取り組みが全庁的に開始され、令和2年1月で取り組み開始から1年が経過したことから、各課に対し取り組みの有無、具体的な取り組み事例を補充し、職員に対し、取組結果を周知し、取り組みを促した。

働き方の新しいスタイルを取り入れ検討する必要があるため、各課の若手職員を募集し、新型コロナウイルス感染症対策総合調整チームを作り、検討をしている。

#### （11 ページ）

- 取組番号（21）「長期継続契約の適切な導入の推進」について、下半期から新たに追加された個別取組項目であり、予算の適正な執行及び事務の平準化を図ることを目的としている。長期継続契約の適切な導入の検討を行い、各課に現状の当該事業の調査を行い、見直しが可能と思われる事業についてとりまとめ、各課へ再度検討してもらうよう通知を行った。

#### （12 ページ）

- 6本の柱の4本目「施設の総合的な管理と見直し」の取組番号（22）「公共施設の指定管理者制度導入」について、市内スポーツ施設の管理運営について発注者に確認した結果、七宝総合体育館及び甚目寺総合体育館が築25年以上経過しており、老朽化の観点から受け入れが困難と分かっている。

あまスポーツクラブは管理運営ができる程の規模ではないため、あまスポーツクラブの法人化に向けて検討している。

#### （13 ページ）

- 取組番号（25）「公共施設の利便性の向上」について、下半期から新たに追加された取組項目であり、住民の福祉を増進する目的をもって、その利用に供するための施設とすることを目的としている。令和元年度は、公共施設の利便性の向上を図るため、体育施設にバスケットゴールの設置や、グラウンド及びテ

ニスコートの整備を行った。

(14ページ)

○6本の柱の5本目「組織機構の見直しと定員の適正化」、取組番号(27)「定員管理の見直し」について、令和元年度では、第2次定員適正化計画を3年延長した改訂版を策定し、市公式ウェブサイトに掲載した。また、平成31年4月の市民病院の指定管理者制度移行に伴い、規定数が551人となった。多岐にわたる市民ニーズに対応し、きめ細かいサービスを提供するため、令和2年度以降の目標値を551人とした。

(16ページ)

○6本の柱の6本目「人材育成と職員の意識改革」、取組番号(30)「女性活躍の推進」について、女性管理職の割合について、令和元年度は16.3%、令和2年度は18.2%となった。審議会女性委員の割合について、令和元年度は23.3%となった。

**【主な質疑等】**

(質問要旨)

○企業誘致の推進の進捗具合について

(回答要旨)

○主幹課に確認をしたところ、最終的には令和6年度から令和7年度ぐらいに、企業の誘致をはじめ、それ以降に工場や会社が立ち上がると聞いている。

(質問要旨)

○方領地区で行うという話だが、見た目が何年も変わっていない。(道路を)4車線化したり、誘致するところに交差点を作るとか、ここで仕事しようって思えるような、まず目で見えるようなことをやってほしい。

(質問要旨)

○大字でコミュニティ協議会は15団体あると思うが、あま市には今いくつの大字があるのか。

(意見内容)

○全部で42大字ある。

(質問要旨)

○コミュニティ協議会を進めると行政負担も少しずつ減っていくのでは。区長さんも仕事量を削減するというので努力していただいているが、行政はその部分負担が増えていると思う。コミュニティは企画政策課が関わる部分だと思うため、行政負担を減らし、他の部分で企画が活躍してくれるような場面を増やしてほしい。

(質問要旨)

○指定管理について、あまスポーツクラブはやはり全然進まないのか。

(回答内容)

○スポーツ課に確認したところ、法人化しておらず、指定管理をするだけのマンパワーがないことが課題と聞いている。全国で事例もあるため、自主的な運営も任せられるような指定管理をやっていただくのは理想ではある。

(質問要旨)

○スポーツクラブに関わっている人が結構高齢化してきている。早いところ法人化し、指定管理を取っていただき、資金調達して若い人を入れていただかないと、スポーツクラブに関わっている人が関わらなくなり、スポーツクラブ自体がなくなってしまうのでは、と心配している。企画政策課としてもテコ入れしていただき、現状いる人から若い人にバトンタッチできるようなことをしてほしい。

○広告収入を取ったり、施設の命名権とかをさまざまところでやっていると思うが、そういうのもどんどん積極的に導入していただき、行政の持っている物を活用して少しでも収入を上げられるようなことを考え、進めていただきたいと思う。

(質問要旨)

○コミュニティが15団体で少ない。どういったようなコミュニティ推進のための働きかけを行っているのか。

○若い世代の参画推進について、市民活動センターは午後5時で終わるため、夜間にも利用できるようなところを考えてほしい。

○市民活動センターでNPO法人化の支援をしている。市民活動センターもNPO法人として指定管理受託しているため、法人化の推進をするのであれば、情報を共有して、同じNPOで充実したソフトの指定管理ができるようなことを進めていくべきと思う。

(回答内容)

○コミュニティの援助等については、現状市民活動センターに頼っている部分が多くある。立ち上げの相談が1, 2年の間で、3大字で一つの立ち上げが進んでいるが、新規に増やすということはできていない。

○指定管理の時間については、条例に規定されている。また、市民活動センターが移動する可能性が大きいいため、時間延長も含めて検討をしていこうと思っている。

(質問要旨)

○都市計画税導入の検討について、近隣の市では、稲沢や津島は徴収している。都市計画税を徴収することにより、あま市の市街化の部分は整備できる。リニアが来るまでにやらないと、あま市は周囲の市町村から取り残され、発展する要素がすごく減少すると思う。市街化は都市計画税で整備し、

今まで使用していた土木費なんかは調整区域などの部分を重点的に整備する必要があると考えるが、その辺りどのような状況なのか。

(回答内容)

- 都市計画税については、検討を進めようとしているところもあったが、コロナ禍の中、いろいろな業種が苦勞している中で、新しい税の導入は現在見送っている。

#### 4 その他

「押印廃止について」(参考資料2)

##### 【説明要旨】

- 新型コロナウイルスへの対応や、国民、市民の負担の軽減という観点から、行政改革と位置づけ、押印の廃止について国から通知をいただいている。あま市においても、全ての認め印を廃止する方向で、現在全庁体制で、調査及びとりまとめをしている。最終的には、3月議会において、条例等の改正を出し、4月1日以降から認印を廃止していく予定をしている。
- 国の法律や、上位法令で押印を必要としている物については、市で押印廃止を決められない。市の範疇の中で、押印が廃止できそうなものをピックアップし、4月1日から行いたいということでお願いをしたいと思う。

「第2回行政改革推進委員会について」

- 3月頃を予定していたが、コロナ禍ということもあるため、開催は流動的になる。